

## クリーンルーム



私たちが吸っている空気中には、1 feet<sup>3</sup>あたりに約62,000個のちりが含まれています。しかしソーラー工房には、このちりが100分の1以下という空間があります。

“クリーンルーム”と呼ばれるこの部屋は、天井が特殊フィルターで覆われており、天井の上から部屋の中に絶えず風が送られています。このフィルターを通して入ってきた空気の中には、1 feet<sup>3</sup>あたり360個から520個のちりしか含まれていません。

ソーラーカーの中には、ホコリやゴミが、電力を導く大きなロスとなってしまう部分があります。それを防ぐために、ちりの少ないクリーンルームの中で、ソーラーパネルの張り合わせや、電池と電池の間に電極をはさむ作業を行う必要があります。